

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392600116
事業所名	グループホーム喜ら里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域のボランティアグループ「喜ら里クラブ」のメンバーが毎日やって来て、畑の手入れや利用者との散歩に出かけている。ホームイベントの際には、ホームからの呼びかけに応え、必要な数のメンバーが応援に来る。ホームのイベント(夏祭り等)には、自治会の働き掛けもあって、地域からも多くの住民が参加する。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	利用者、家族のほか、多彩なメンバーが集まって運営推進会議を開催している。地域包括支援センターの所長や担当者、民生委員、自治会役員、福祉会(老人会)役員、「喜ら里クラブ」役員、近隣企業の代表、他法人のグループホーム管理者、同法人のグループホーム管理者等々である。毎回、予定時間を大幅にオーバーする意見交換等が行われている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議には、行政枠で地域推進センター(所長、担当者)が毎回出席している。所管する行政機関が市から広域連合に変わり、新たな関係づくりが始まっている。行政との連絡・調整は、現在事業部長を務める前管理者が行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	「喜ら里だより」を毎月発行し、4枚の利用者の写真と2枚のイベント写真を掲載している。紙面の一部を使い、利用者個々についてのコメントを担当職員が記述している。外出支援に対する家族協力を呼び掛けたところ、今月実施の誕生日会の外出には家族の参加が予定されている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	◎